

# 平成30年度 新居浜市政策懇談会

日時：平成30年11月19日（月） 18時30分から  
場所：消防庁舎4階 消防コミュニティ防災センター



# 新居浜

各種懇談会からの意見及び  
具体的な提案の内容について

# ◎平成30年度各種懇談会等実施状況

## ●学生と市長の懇談会(対象:市内高校及び高専の学生)

日 時 :平成30年10月5日(金) 16時30分から17時40分

場 所 :市役所5階大会議室

参加人数 :18名

## ●企業に勤める若者と市長の懇談会(対象:住友関連企業に勤める若者)

日 時 :平成30年11月1日(木) 10時00分から12時00分

場 所 :消防庁舎4階 消防コミュニティ防災センター

参加人数 :12名

## ●新居浜みらい会議(対象:子育て世代の母親)

日 時 :平成30年9月13日(木) 13時00分から15時00分

場 所 :あかがねミュージアム 屋内ステージ

参加人数 :20名

※新居浜みらい会議：シティブランド戦略に基づく取組の一環で、幅広い世代の新居浜市民が未来の新居浜について語り合い、思い描くための会議

# ◎学生と市長の懇談会結果

## ●新居浜市の好きなおところ

- ①災害が少なく、山や海が近くにあり、田舎過ぎないところ
- ②芋炊き、ヒット焼き
- ③新しいものを受け入れてくれるところ
- ④医療やサービスが充実しているところ
- ⑤大人も子供も住みやすいまちだということ
- ⑥太鼓祭り
- ⑦自転車で走っていて楽しいところ



## ●将来住みたいと思う新居浜市とは

- ①勉強や教育の面でいい環境が整備されているまち
- ②自分たちの子供にとっても過ごしやすい環境が続いているまち
- ③商業施設が近隣にあり、日々の買い物に困らないまち
- ④電車の本数が増え、新幹線が通るなど帰ってきやすいと思える公共交通が整備されているまち
- ⑤アミューズメント施設があるまち



●住みたい、住み続けたいと思うまちにするために、どんなことをしたいか

- ①程よく、この景観、新居浜市ならではの良さといったものを残しながら、発展させていく
- ②昭和通り、河川敷の芋炊きパーティーなど、新居浜の下町を感じられる、東京で働くOLを対象とした週末バスツアーの企画
- ③他市に劣らない、娯楽施設や全年代が使う施設の整備
- ④バリアフリーなど、福祉面の充実(点字ブロックの整備など)
- ⑤商店街の活性化
- ⑥商店街への人気店舗の誘致、インスタ映えする場所の創出
- ⑦若い世代と高齢者世代の交流ができるイベントの開催
- ⑧就職情報などの情報発信と、帰ってきやすい雰囲気醸成
- ⑨高校生まちづくり計画の策定、ワークショップの開催
- ⑩グリーンフィールドへのJリーグの試合の誘致
- ⑪専門学校や大学の誘致
- ⑫若い世代が活躍できるイベントの開催
- ⑬若者と高齢者のつながりの創出
- ⑭高校生と高専生のつながりの創出
- ⑮情報系、ソフト系企業の誘致

## ●その他

### ◆太鼓祭りにおける、高校生のかき夫参加について

- ①文化を支えていくために、高校生も参加したい
- ②親の許可をもらえれば、参加してもいいのではないかと。
- ③土居の祭りでは、誓約書を提出するなど一定のルールの下、高校生もかき夫参加ができる

### ◆体育施設のインターネット予約について

- ①市民体育館の使用予約を、インターネットで行えるようにしてほしい



# ◎企業に勤める若者と市長の懇談会結果

## ●新居浜市の好きなところ

- ①ふぐざく、海鮮料理
- ②おいしいラーメン屋があるところ
- ③総合科学博物館
- ④太鼓祭り
- ⑤障がい者と健常者が一緒にスポーツができる場所があるところ
- ⑥中四国内の各都市へ、自動車で移動する際のアクセスが良いところ

## ●他市に比べ、新居浜市に足りないと思うこと

- ①設備の整った体育施設
- ②食事や遊んだりする場所
- ③外食をする際の、レストランや料理店の種類
- ④図書館の利用の仕方の自由さ
- ⑤レストラン等店舗の情報
- ⑥生活道路の道路幅
- ⑦新居浜インターから市中心部へのアクセスの利便性
- ⑧ちょっとしたスポーツをする場所

●住みたい、住み続けたいと思うまちにするために、どのようなことをすればいいか

- ①祭りの喧嘩の防止を図る
- ②知名度の向上を図る
- ③教育水準の向上を図る
- ④買い物、遊びなどを市内で完結できるようなまちづくりを行う
- ⑤医療の充実を図る
- ⑥秩序のあるまちづくり、市民の意識の向上を図る
- ⑦他県、他市に誇れるまちづくりを行う
- ⑧他にはない、新居浜市だけの、「人を呼べるモノ」をつくる
- ⑨交通機関の充実を図る
- ⑩コンパクトシティを目指す
- ⑪自動車に頼らないまちづくりを目指す



# ◎新居浜みらい会議の結果

## ●アイデア・意見

- ①行きたいと思うイベントが少ない
- ②祭り以外で盛り上がるものが少ない
- ③祭りの後に行事が集中して大変だと感じる
- ④企業セミナーを開催してほしい
- ⑤子供の学習意欲を高めたい
- ⑥子供たちに生きる術を身につけさせたい
- ⑦子供たちが憧れるような魅力ある特色を持った公立校になってほしい



# 具体的な提案まとめ

(新居浜市総合戦略の4つの基本目標への位置づけ)

## 基本目標1 新たな雇用を創り出し、地元産業を振興します

- ①商店街への人気店舗の誘致、インスタ映えする場所の創出
- ②情報系、ソフト系企業の誘致

## 基本目標2 居住地・観光地としての魅力を高め、 定住人口・交流人口を拡大します

- ①東京で働く女性を対象とした週末バスツアーの企画
- ②就職情報などの情報発信の充実
- ③若者向けの娯楽施設・レジャー施設・飲食店の誘致
- ④太鼓祭りへの高校生のかき夫参加の可能性の検討
- ⑤平和な太鼓祭りの実施によるイメージアップの推進

## 基本目標3 浜っこを増やすため、結婚・出産・子育て支援を 充実するとともに、健康長寿社会を実現します

- ①バリアフリーなど、福祉面の充実(点字ブロックの整備など)
- ②教育力の向上

## 基本目標4 市域を越えた連携を進め、地域特性を踏まえた 時代に合ったまちづくりを推進します

- ①若い世代と高齢者世代の交流及び若い世代が活躍できるイベントの開催
- ②高校生まちづくり計画についてのワークショップの開催
- ③高校生と高専生のつながりの創出
- ④公共交通機関の充実
- ⑤コンパクトシティの推進
- ⑥体育館使用のインターネット予約の検討
- ⑦図書館施設の効果的な利用形態の検討